

2021.02.28 聖書預言アップデート なぜ？

では、おはようございます。毎週の「聖書預言・アップデート」へようこそ。オンラインでご参加くださり大変うれしく思います。宜しければ、本題に入ります。今日は、終わりの時のクリスチャンと教会の分裂、混乱、惑わされている事に関して、「なぜ？」という疑問に答えたいと思います。告白しなければならないのは、こんにちの、すべての混乱、分裂、そして特にキリストの体の中での欺瞞に、私はかなり呆気に取られている事です。私は非常に率直に、非常に正直に、このことについて特に以前のアップデートで共有してきました。皆さん、これが起こっているのを同意されると思います。でも皆さんが私同様なら、そうだと思いますが、何が本当に問題なのかというと、“なぜ”それが起こっているのか…です。主を求めた後、私はこの問題に取り組むべきだと感じました。悲しいことに、日を追うごとに悪化しているようだとおっしゃっていただきます。これは教会携挙にどれだけ近づいているかを示すものだと認識しますが、それでも心が痛みます。クリスチャンがこれほど分裂し、クリスチャンは全てにおいて、誰とでも、争っているように見えると心が痛みます。興味深いことに、ここ数週間、第二礼拝の節ごとの「聖書の学び」が、「預言・アップデート」と結びついています。しかし、今日は面白いことに、その逆ですむしろ今日の「預言・アップデート」が今日の「聖書の学び/題名：整理整頓をする」に大変結びついているのです。なぜなら、私たち誰もが思っている以上に教会携挙に近づいているからです。ハワイ時間11時15分からライブ配信します。聖書の書ごと、章ごと、節ごとの学びの中で、今日は「テトス1章4～8節」です。皆さん是非ご参加されるのを勧めます。また始める前に、ざっとウェブサイト jdfarag.org について、皆さんに更新情報をお伝えしたいと思います。捗っているのですが、サイトをできるだけ簡単に利用いただくためにいくつか克服しなければならないハードルがあります。アーカイブ（保存済）全動画同様に、さらに機能を追加する過程にあります。また、携帯アプリにも取り組んでいます。そしてまた、御心なら、まもなくインターナショナルミニストリーチームの翻訳を出す事を願っています。これは、「預言・アップデート」を他言語に翻訳している、全世界の兄弟姉妹の素晴らしいチームで、できるだけ早くサイトに反映させたいと思っています。最後に一つ、皆さんご忍耐に感謝します。先週ライブ配信の後、実際動画をサイトにアップロードするまでにかなり時間がかかりました。今日はそれを解決したいと願っています。ライブ配信後、jdfarag.org サイトのオンデマンド動画ページに反映されるまで、さほど長くはかからないはずですが、繰り返しますが、皆さんのご忍耐に大変感謝します。またもっと重要なのは、引き続きお祈り頂きたく願います。ご存知の通り「預言・アップデート」は最近 Youtube に検閲されたため、今は Youtube では、イントロダクションのみを配信しているのはその理由からで完全版は (Youtube では) 配信しません。ですから、検閲不可・完全版「預言・アップデート」をご覧いただくための新サイトです。それでは始めましょう。まずいつも通り、私たちの堅固な基礎の土台を作るために、御言葉に入ります。言い換えれば、まず御言葉に入り、それから世界で起こっている事を見て、点と点を繋げます。先に世界で起こっている事を見てから、点と点を繋げるのではありません。それは逆です。そして、皆さんに「使徒の働き 17 章 11 節」のベリア人のようにご自分で聖書を調べていただくことをお勧めします。「この町のユダヤ人は、テサロニケにいる者たちよりも素直で、（その理由は）非常に熱心にみことばを受け入れ、はたして（パウロが言っている事が）その通りかどうか、“毎日”聖書を調べた。」（使徒 17：11）今日の最初の一節は、「**使徒の働き 17 章**」のパウロがアテネにいて、街中が偶像であふれているのを見、心を痛めている箇所でもあります。そのためパウロが何をするのでしょうか？ 使徒パウロのこう

いうところが大好きですよ。彼はアテネの人々に説教を始めます。30～31 節、これは大変興味深いです。

「神はそのような無知の時代を見過ごしておられましたが、今はどこでも、すべての人に悔い改めを命じておられます。」(30 節)

その理由が 31 節です。

「なぜなら、神は日を定めて、お立てになった一人の方(イエス)により、義をもって世界をさばこうとしておられるからです。神はこの方を死者の中からよみがえらせて、その確証をすべての人にお与えになったのです。」

次の聖句も「使徒の働き」です。5 章に戻ります。私たちが理解する事に密接に関連しているため皆さんにさっとこの背景についてお話する必要があります。主は、ペテロと他の使徒たちが、福音を宣べ伝えていたため投獄されていた牢獄から、奇跡的に解放してくださったのです。彼らは、制限されているにも拘わらず、言わば、彼らの教会を開け続けていました。皆さん、笑って下さりありがとうございます。それは良い兆候です。それは良い始まりです。最高法院の大祭司がこのことに気付いた時、彼らは途方に暮れたと言われています。しかしペテロと使徒たちはいたのです。皆さん、彼らがどこにいたと思いますか？ 街頭に戻って福音を説き始めたのです。それが最初に彼らが投獄された理由なのです。

「使徒の働き 5 章 27 節」

「彼らが使徒たちを連れて来て最高法院の中に立たせると、大祭司は使徒たちを尋問した。」(27 節)

「『あの名によって教えるはならないと厳しく命じておいたではないか。それなのに、何とことだ。』おまえたちはエルサレム中に自分たちの教えを広めてしまったそして、あの人の血の責任をわれわれに負わせようとしている。』」(28 節)

わお～ 「本当に！」これは過去のものでなくて、実はイマドキの聖書に書かれています。(笑)

失礼しました。そして、29 節。ペテロです。私はペテロが大好きです。彼に会うのが待ちきれません。

「しかし、ペテロと使徒たちは答えた。『人に従うより、神に従うべきです。』」(29 節)

「第二テモテ 3 章」12 節～13 節を読みたいです。12 節は理由があって含めています。そして実は、今後の「預言・アップデート」のために、まだ御座に願い求めている事があります。パウロがテモテに手紙を書いていて、「第二テモテ」の節ごとの学びですが、12 節で彼はテモテにこう言います。

「キリスト・イエスにあって敬虔に生きようと願う者はみな、迫害を受けます。」

キリスト・イエスにあって敬虔に生きている人は迫害を受け、こういうことが起こります。

「悪い者たちや詐欺師たちは、だましたり、だまされたりして、ますます悪に落ちて行きます。」(13 節)

騙される者は、騙す。それは、言葉遊びではありません。騙される者は、騙す。詐欺師たちは、騙す。

「マタイの福音書 13 章」イエスは、私たちが土壌の例えと参照する例えを教えてください。

神の御言葉の種が蒔かれる様々な種類の土壌についてです。弟子たちがイエスに、

「なぜ例えでお話になるのですか？」と尋ねると、イエスは「理由があってそうしています。」と弟子達へ答えられます。しかし彼はまた、この特定の例えの意味を彼らに説明されます。22 節、

「茨の中に蒔かれたものとは、みことばを聞くが、この世の思い煩いと富の誘惑がみことばをふさぐため、実を結ばない人の事です。」

「第二コリント 11 章 3 節」これは神の御言葉の中でも、本当に使徒パウロの心を垣間見ることができる箇所の一つです皆さんが使徒パウロをどう見ておられるか分かりません。ある意味で彼は、威圧的だっ

たかかもしれないし、ただ本当に性格が強かっただけなのかもしれません。でも使徒パウロについて、一つだけ確かなことがあります。彼はイエス・キリストの教会に対して大変寛大で、ここでその恐れを表現しています。

「第二コリント 11章3節」

「蛇が悪だくみによってエバを欺いたように、あなたがたの思いが汚されて、キリストに対する真心と純潔から離れてしまうのではないかと、私は心配しています。」

「ヤコブの手紙 1章22節」

使徒ヤコブが聖霊によって書いています。よろしいですね？

「みことばを行う人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者となつてはいけません。」

皆さん分かりましたか？ 自分を欺く？ それは自己欺瞞といいます。自己欺瞞が何かご存知ですか？ 再度、大変深遠です。自分が自分に騙されているということです。いえ、考えてみてください。自分の欺き、自己欺瞞の中で自分自身の嘘を信じてしまうほど自分自身によって騙されてしまうことがあります。そしてその自己欺瞞は、神の御言葉を聞くだけではなく、行うことと結びついていることに留意ください。それを覚えておいてください。後で戻りますので。

「第二テサロニケ 2章9節～12節」よく参照し、非常に慣れ親しんでいる箇所です。

「不法の者（反キリスト）は、サタンの働きによって到来し、あらゆる力、偽りのしるしと不思議、」（9節）

「また、あらゆる悪の欺きをもって、滅びる者たちに臨みます。彼らが滅びるのは、自分を救う真理を愛をもって受け入れなかったからです。」（10節）

「それで神は、惑わす力を送られ、彼らは偽りを信じるようになります。」（11節）

「それは、真理を信じないで、不義を喜んでいたすべての者が、さばかれるようになるためです。」（12節）

最後の聖句です。「ローマ人への手紙 13章」パウロがローマの教会宛に、政治的権威に従うことについてを書いてあります。特に8節に具体的に注目して欲しいのですが、このアップデートの最後にその理由が分かると思います。8節、

「だれに対しても、何の借りもあってはいけません。ただし、互いに愛し合うことは別です。他の人を愛する者は、律法の要求を満たしているのです。」（ローマ人への手紙 13章8節）

これらの聖句の生地に織り込まれた共通の糸と、それらのようなその他の多くの事が、欺瞞や混乱、分裂へ向かう神の民側の傾向を物語っています。繰り返しますが、これが起こっているのは明白です。しかし言わば、見て見ぬふりをされています。なぜなのでしょう。なぜ起こっているのでしょうか。それが今日、私の取り組みたい事です。この時点で、ライブ配信を一旦終了します。YouTube や Facebook でご覧の方は、jdfarag.org 行かれるのをお勧めします。下部にリンクがありますので、クリックすると、完全版の続きをご覧ください。ホームページ (jdfarag.org) に行かれたら、画面左下の「Go to Livestream page/ライブ配信ページに行く」をお選びください。途切れなくご覧いただけるはずですよ。

本編

それでは、宜しければ、COVID-19/コロナとワクチンについて、クリスチャンとクリスチャンの教会が、

なぜこれほどまでに分裂し、混乱し、騙されているのかという前述の疑問にお答えしたいと思います。この分裂、混乱、惑わしというリストに、無益、無力、脆弱 を付け加えておきます。それは、教会が世をキリストへ導くのではなく、世が教会をキリストから引き離しているのです。その理由はいくつかありますが、

私の信じる主な理由は、特にここアメリカで、教会があまりにも長い間、あまりにも良すぎたからです。そしてクリスチャンと教会は、靈的に軟弱になり、締めりがなくなったのです。そして、それが前代未聞の聖書的無知を育ててきました。こういう事です。それは聖書に無知なだけではありません。聖書預言となると、非常に無知です。クリスチャニティ・トゥデイ (CT) のような出版物を見れば一目瞭然です。いくつかの理由から、私は引用するのを躊躇しますが、クリスチャニティ・トゥデイは、出版されていることは言うまでもなく、こんにちの、キリスト教の真の姿の鏡像です。それは、12月11日のこの記事が証明しています。その中で彼らはこう尋ねています。"牧師たちは、COVID-19 ワクチンについて話すべきか?"小見出しは、「クリスチャンがこの問題で分裂している。他人には良心に任せる一方、隣人愛の形として予防接種を勧める者もいる。」いくつか引用します。

「クリスチャンの間で分裂していることを考えると、牧師は COVID-19/コロナワクチンについて、どのように信徒と関わっていくべきでしょうか? 教会の出席者にワクチンを受けるように勧めるべきでしょうか? CT (クリスチャニティ・トゥデイ) は、一これお聞きくださいー 人種、神学、および信徒構成のような要因がどのようにこの問題に影響を与えるかについて、5人の牧師から聞いた。ここで止めます。「何ですって?!」「神の御言葉はどうなのですか?」「いや人種です。Black Lives Matter :『黒人の命が問題』なのです。」「違います。『永遠の命が問題』なのです!!!」「あ、でも私たちは人種の話にしようと思っているんです。人種が私の教会での牧会の仕方を規定するのです。」と。

(御言葉)ではなく、は〜 すみません。私は主に尋ねました。主は私の心をご存知です。これが物語っていますよね? 神学、それが教義だと思わないでください。違います。それは理論が神学、私たちの解釈ですと言っているのです。そして、これはどうでしょうか。"信徒の構成" 皆さんその意味をご存知ですね? 「私たちは、人口統計を見ていきます。」「私たちは、教会を人口統計に合わせていきます。」「だから信徒構成が、私たちがどのように行うか、これについて話すかどうかを決めるのです。」と。

私には、ラオデキアの教会のように聞こえます。ラオデキアという言葉の意味をご存知ですか? 2つの英単語を組み合わせたもので訳すと "俗人"と教区 "です。俗人が決めて統制する。これは、黙示録3章にある、イエスがもう中にはおられない教会です。イエスは扉を叩いて、中に戻ろうとされています。なぜでしょうか? どうやら、イエスが口から吐き出したかった、この生ぬるい教会は、ラオデキアの人口統計に従って、教会を行うと決めていました。記事はその後、これらの5人の牧師を引用し、そのうちの1人がこう言いました。引用します。

「ワクチン接種は、隣人への愛を実践するための一つの方法です。」別の牧師の言葉が引用されていました。

「ワクチン接種予定があるかどうかを聞かれたら、"自分が決めたこと"ということで答え、発言に従うべきです。よく考えて自分で判断してください。」

一見するとバランスの良いアプローチのように聞こえますよね? しかしこの中には、ワクチンの危険性についての真実、さらに悪いことに、ワクチン背後の邪悪で預言的な策略についての言及が一切ないことが目立ちます。一步踏み込んで言わせていただきます。その危険性と背後の邪悪な策略についてを

語るのではなく、一部の牧師は実際に、それを推進しています。8月20日に戻って、クリスチャンポストが衝撃的な記事を掲載しました。「福音派 2700 人が、コロナウイルスの政治化に警告し、クリスチャンにワクチン接種を促す。」記事の中心にあるのは、パンデミック時代の科学におけるクリスチャンの声明で、せ、せい、政治化に警告を発しています...私は嘔んで言うのさえ出来ません。たぶんそれは良いことでしょう。

「新型コロナウイルスがクリスチャンに ーお聞きくださいー "ワクチン接種を含め" それに対して適切な行動を取るのを促す。」

引用：「我々は、これだけ多くの命が危険にさらされているとき、公共の場での科学の二極化と政治化を深く懸念している。

"科学"という言葉が、文化戦争の武器になって来ている。陰謀論が流行る一方、科学者は悪者扱いされ、彼らの調査結果は無視されている。

悲しいことに、クリスチャンはこのような傾向の影響を受けやすいようです。

思慮深いクリスチャンは、コロナウイルスへの対応について、公共政策に反対するかもしれないが、誰も明確な科学的証拠を無視すべきではない。」

因みに私は同意します。なぜなら皆さん、明確な科学的根拠をご存知ですか？ お聞きください：去年、インフルエンザの死亡はゼロです。奇跡です。ところで、その間の死亡者数は？ 同じで変化なし。(増加なし) 同じです。私の言葉を鵜呑みにしないでくださいよ。皆さん私をお好きなように呼べばいいんです。「あなたは陰謀論者だ。」構いません。それ(死亡数)は真実。真実です。ここで、その声明を引用します。

「私たちは、すべてのクリスチャンに呼びかけます。公衆衛生の専門家の助言に従い、COVID-19/コロナに関する重要な生物医学的研究する科学者を支援しましょう。この声明は、パンデミックの経済的損失と社会的苦難は苦痛であり、思慮深いクリスチャンは、それらのニーズと健康のニーズのバランスをとる方法について意見が分かれるだろうことを認識します。」

記事はその後、この発言をこのように述べています。引用します。

「それでもなお、マスク着用し、ワクチン接種し、誤情報を訂正し、正義のために働き、祈ることをクリスチャンに促します。マスク着用ルールは、私たちの自由を奪うのではなく、隣人を自分自身のように愛するというイエスの命令に従う機会なのです。クリスチャンは真理を愛するように召されています。デマに振り回されてはいけません。COVID-19/コロナのワクチン接種してください！ 免疫不全者やワクチン接種出来ない人を守るために、"集団免疫"を促進するために、人口の大部分がワクチン接種の必要があります。ワクチン接種は、自分自身のためだけでなく、私たちの中で最も弱い立場にある人たちを、感染予防するための神からの定めです。」

12月3日、ピュー・リサーチ・センターの報告書は、Christianity Today や The Christian Post (両社ワクチン賛成派)、このような記事が掲載されていることを考えると、驚くべきことではないと思います。ピュー研究所によると「COVID-19/コロナワクチンの接種意向は 60%に上昇」功を奏しています。こういう事です。ワクチンだけの問題ではありません。マスクについてもです。

ところで、ワクチンを受ける人は、マスク不要になると思っておられますか？ もう分かっておられると思いますがマスクは、実際雑菌がいっぱい付着しているのでゴミ箱に捨てた方がいいです。その話はしませんが。その報告書が示しているのは、

「アメリカ人は、サービスのためにマスクを必要とする店や企業よりも、公共の場でマスクを着用しない人の方が気になるという傾向が強い。アメリカ人の10人中7人(72%)が、公共の場でマスクをしていない人の周りにいると、とても気になる(49%)または少し気になる(24%)と答えている。対照的に、顧客にマスクの着用を義務づけている店舗や企業に対して、少なくともある程度は気になると思えたのはわずか28%であった。はるか多数の(72%)がそのような要件は、ほとんどまたは全く気にならないと答えた。COVID-19/コロナの重症化を非常に心配している(73%)、やや心配している(61%)：コロナウイルスに感染することをあまりまたは、全く気にしていない人よりも、周りの人がマスクをしていないことが、迷惑だとする人が圧倒的多数である。」

当然です。教会がこの嘘を買ってしまったのも頷けます。教会を閉鎖していても不思議ではありません。あるいは開くとしても、教会でマスク着用と社会的距離を要求し、人々を強制的に遵守に従わせています。教会で。なぜでしょうか？ それはこんにちの教会が、科学を神(god)として聞いているからだと思えます。

god：小文字のg 科学の神(GOD)の言うことに耳を傾けていないからです。同じことを別の言い方で言います。私たちは、科学の話の話を聞けと言われていました。科学に耳を傾けろと。違います！ 私は、科学を創られた神に耳を傾けます！ どうでしょうか。いかがでしょうか。一拍手一 ところで、神が科学を創造されたのですよね。「ああ、無理だよ...聖書を見ると、聖書と科学は相容れない。」彼らは公言ながら、髭を撫でてタバコを吸いながら、「まあ、論文は知っての通り...科学によれば、、、」一(笑)一
ちなみにこれらは、あなたたちは「アメーバから進化しました。」というのと同じことです。一(笑)一
科学によると、です。ちなみに、それはもっと信仰心が必要です。木曜日の夜にこの話をしました。つまり考えてみてください。皆さん、ビッグバンセオリーご存知ですか？ 実際、技術的に、神が「バン！」と言って、天と地を創造したという物です。しかし進化についての全てが、つまり、考えてみてください。私はそれをどう例えるかが好きです。それって工場での爆発で、すべての部品が機能的なボーイング747を形成するようなものでしょう。それが信仰です。つまり、すごい！ それを信じるには、もっと多くの信仰が必要です！ これには全く同調しませんけどね。科学は、今や科学の神に取って代わりました。そのように、いくつかの教会は御言葉を説くためではなく、人々にワクチン接種させるために扉を開けました。以下、いくつかの衝撃的な事例をご紹介します。

2月3日(水) Baptist News Global 社の報道です。「公衆衛生当局は、教会がCOVID ワクチンクリニックの理想的な現場であることを発見。」

2月10日(水) ワシントン・ポスト「教会は診療所と協力し、コロナウイルスワクチンを必要とする人に届ける。」2月24日(水) USA トゥデー「信仰団体がワクチン会場の開催に乗り出す。なぜ教会が特に有色人種の人々のために重要な場所であるのか。」

2月14日(日) News12 ニュージャージー。「ガーデンステートの教会は、ワクチンセンターとしてオープン準備。」ところで、私が間違っていなければ、ニューヨークとニュージャージーでは未だに教会を開けることは制限に反しています。それらの州や他の州で開いている教会は、これらの制限に逆らっています。その辺の話はまたにします。アメリカだけでなく、世界中です。

2月8日(月) フロリダ・フェニックスニュース「COVID ワクチン接種の会場に教会を。」そして見出しにはこう書かれています。

皆さん、もう読んででしょ？ 私が読むまで待つてくださらないんですか？ 一(笑)一

私の霊的背筋に戦慄が走ります。皆さん何故か分かりますか？ 引用:「人々は最終的に牧師を信頼する。」ヤコブがそれについて、何か言っていたと思います。2月3日(水) タンパベイ・タイムズ

「地元の牧師が、有色人種のコミュニティでのワクチン接種を呼びかける。」写真は、タンパベイエリアの牧師のグループが記者会見をしているところです。2月17日(水) 最後に、最後にとっておいたのには理由があります。ニュージャージー・ニュース。

「ニュージャージーの聖職者は、COVIDのワクチン接種を受け、今、彼らは御言葉を広めることができる。」何の言葉を広めるのでしょうか。ワクチン接種についての？ これらの例の何が衝撃的かということ、実際に多数派を代表しているということです。逆に、あえて発言する教会の牧師は少数派です。しかし「少数派」と言っても、本当にそれは総体的には控えめな言い方をしています。ワクチンに警報を鳴らしているのは、ごく一部だけです。問題なのは、そのような人たちが、必ずしも教会を牧するとは限りません。むしろ彼らは調査をして、真実を知っています。その真実とは、それが“嘘”であること。これは全て嘘であることが真実です。ありがたいことに、犠牲を払ってくれた牧師もいます。御言葉を知っている人は、すべてを賭け、御言葉を正しく理解し、御言葉を宣べ伝えます。愛するからこそ、“愛の中で”真理を語ります。

カナダのアルバータ州エドモントンのグレース・ライフ・チャーチ、ジェームス・コーツ牧師もその一人です。画面は、YouTubeにアップされた彼の説教のスクリーンショットです。ローマ人への手紙13章1節から4節からです。2月14日 “政府の義務への指示”と題した説教です。是非ともご覧になることをお勧めします。YouTubeにまだあるのを願います。リンクは下部です。私は、いつもパソコンにこれらの動画をダウンロードしていて、もしもの時のために持っています。これは彼が逮捕され投獄される前の最後の説教でした。今日現在、彼はまだ刑務所の中で、カナダのCOVIDロックダウン命令に逆らったとして裁判を待っています。以下、この説教からいくつか引用します。私がこれを共有するのは、聖書への無知に語りかけているからです。特に政府の役割となると、牧師でさえもそうだからです。私は彼の説教から共有しますが、互いに愛することについて彼が言う事に特に注意を払うよう皆さんに謹んでお願いいたします。

引用:「市民的不服従が必要な時、どうやって判断するのでしょうか？ 3つのカテゴリーをあげてみます。

- 1) 政府が神の命令を禁じている場合。例えば、神の御言葉を宣べ伝えるのを禁止すること、それには従えません。
- 2) 政府が、神が禁止していることを命令するとき。例えば、金の像の崇拝を命じられること、それには従えません。
- 3) 政府が、自分たちの命令ではないものを命令する時。例えば、地元の教会のための礼拝の条件。それに従うことはできません。

彼らの管轄ではありません。この点で、彼らには管轄権がないので、それには応じられません。市民の不服従を召す3つのカテゴリーですが、もちろんそのすべては政府への私たちの対応に向けられています。私たちは、神が定めた政府の役割に焦点を合わせたいので、そうするつもりです。神から与えられた責任を政府に知らせたり、彼らに悔い改めを呼びかけるのは誰の役割なのでしょうか。それが教会です。なぜでしょうか？ なぜなら、私たちは、このすべてを綴った啓示を託されているからです。事実、教会がこの役割と機能を果たすことを拒否する場合、それは怠慢で歩むこととなります。とてつもなく愛情に欠

ける怠慢です。」私が今言ったこと聞きました？ 実際には彼が言ったことですが。愛がない？ はいそうです。なぜですか？ なぜなら、「政府の不祥事の中を歩く者は、実際には裁きの日のために 怒りを蓄えているからです。気にしないんですか？ 神に定められた役割を政府に知らせず、政府がそのルールから外れていることを指摘せず実際に不当な統治をしていることを指摘せずにいるなら、私たちは愛していないのです。それは愛ではありません。これらの人たちは、神に説明責任を負うべき人間であり、御子イエス・キリストを通して神と和解する必要があることを認識するために、自分の罪と向き合う必要があるのです。」

ここで止めます。補足的に言わないといけないのですが、最近の私はこんなことを言っています。彼らは人間です。そうやって見ていますか？ 理解すべきは、あなたが嘘を買った時点で、彼らは敵で、悪魔のネズミになっています。「彼らは左派であり、リベラルだ。彼らはグローバリストだ！」いいえ、彼らは違います。それは彼らは何者かではありません。彼らは、イエスが愛する人です。イエスは彼らの為に死なれました。いかがでしょうか。これを考えてみてください。イエスは、あなたを愛するのと同じくらいに、彼らを愛しておられます。そして敵は、数週間前、この話をしました。このためだったと思います。先週だったかもしれません。サタンの手口の教科書：分裂と征服 また「大虐殺 10 段階」についても話しました。象徴化して、分類して、二極化する。教科書通りです。その人が人間じゃないなら突如、あなたは彼らの人間性を剥ぎ取っています。彼らは人間ではありません。彼らは_____です。皆さん空欄を埋めれますね。あなたが人間性を奪うとき、それは大虐殺の別の段階です。人を非人間的にし、分類し、象徴化する時、それならギロチンや炉に送られても人間じゃないんだから何が問題なののでしょうか？

この政府関係者は？ 彼らは、イエスを必要とする人々です。ここで問題です。主はこの点に関して、私の心を確信させてくださいました。私は人を見るとき、救われているのか、救われていないのかのどちらかでしか見ません。そうすることで、あらゆることの全様相が変わります。彼らに対する自分の心も変わります。彼らが救われていないなら、イエスが必要です。私は人々を、左派か右派か、民主党か共和党かなどで見るのではなく、救われているのか、救われていないのかで見ます。本当は究極がそういうことなんですよね。彼らに怒るのではなくそういう風に見れば、彼らに対して愛を持てます。それがあなたを変えるのです。ところで、イエスが敵のために祈りなさいと仰ったとき、あなたを卑劣に利用する者たちや悪口を言う人たちを？ よろしい。私は彼らのために祈りましょう。「神様、「詩篇」が語るように、

「神よ、彼らの歯をその口の中で折ってください。」(詩篇 58:6)

窒息するように！イエスの御名によって。-(笑)- それは書いてあることとは違います。残念ですが。最初はかなり雑かもしれませんね？ 敵のために祈る時、つまりこんな感じで、「神よ、しゅっ、しゅく、、、」最初は難しいです。「彼らを祝福して！あ〜〜〜！」そして神が彼らを祝福されると、あなたは、「へ？？ちょっと待ってください。」それがあなたの心を変えるのです。彼らはもはやあなたの敵ではありません。あなたが彼らのために祈ったからです。あなたは、神が彼らを祝福されるように祈ったのです。それは、彼らのためというよりも、彼らに対するあなたと私のためなのです。政府の役人、知事、市長、彼らはイエスを必要としています。話を続けます。ところでこれ(ジェームス・コーツ牧師)は、素晴らしい説教です。彼はこう仰っています。「聖書に基づいていない不当な政府の法律に従うことは、信仰でも愛でもありません。政府が実際に持っていない権限を肯定することは、誠実でも愛でもありません。それは権力者への真の愛を示すものではありません。それは隣人への真の愛を示すものではありませんそれは教会への真の愛を示すものではありません。それは殊に、主イエス・キリストへの真の愛を示すものではありません。」

ません。すべての教会機関には、政府をその神に定められた義務に召すための義務があります。」それが愛です。それが愛です。

私たちは、"マスク義務化"と題して預言・アップデートの時間を費やしました。昨年7月26日です。その中で、前にこの点についての私たちの見解を述べました。今日は特に教会に来たばかりの人たちのために、このことをもう一度言うのが適切だと思います。ところで、お越しくださり大変嬉しいです。皆さんを歓迎し愛しています。お気づきでない場合の為に伝えます。ここでは御言葉を説いています。これが正式な立ち位置です。"ホノルル市と郡の7月2日(木)の緊急命令第2020-18号の改正"は、「市内の全個人は、同世帯または同居民ではない人から6フィートの物理的距離を維持することが実行可能ではない場合、公共の場所・屋外にいる間、フェイスカバー着用することを要求。同改正案の35ページの第11項では"対面での霊的な礼拝"が制限。私たちは不遵守を余儀なくされています。使徒パウロが"ローマ書13章1-2節"で私たちに促しているように、私たちは確かにその土地の法律に従いたいと願っています。ホノルル市と郡は遺憾にも不法にも過剰に行き過ぎているため、"使徒の働き5章29節"のペテロと使徒たちのように、私たちがそのような姿勢を取らなければなりません。イエス・キリストを教えたり、宣べ伝えたり、礼拝したりしてはいけないと厳命されたあと、彼らはこう言いました。

『人間に従うよりも、神に従わなくてはなりません。』(使徒5:29)

さらに、ホノルル市と郡は、私たちに御言葉と御言葉の神に従わないように命令する権限を不法に行使しています。簡単に言えば、神は教会に対して、政府の権威を与えておられません。また、教会牧師や指導者は、教会の神から与えられた権威を覆すような干渉をしてはなりません。さらに、イエス・キリストの教会が、政府役人に従うのではなく、むしろ、政府関係者がイエス・キリストに従うのです。最後に、私たちは決して政府に教会としての集会許可を求めませんが、以下の合衆国憲法修正第一条に対する憲法上の権利を争うこともありません。"議会は宗教の確立を尊重したり、その自由な行使を禁止する法律を作ってはならない" "私たちの宗教的な礼拝の自由は、神から与えられた命令であり、国家から与えられた特権ではありません" —拍手喝采—

皆さん私がこのように言う大胆さをお許しください。しかし、私たちが今日撃していることは、終わりの始まりに過ぎません。なぜならこれが終わり方だからです。ちょうど今朝それを、今日ここに来る前に考えていました。

2020年3月29日(日)「聖書預言・アップデート」ほぼ一年前、私はこう発表しました。"これが終わり方"だと。皆で喘ぎました。私たちは扉を閉めてライブ配信していたので、ここには誰もいなかったんですけど。何故なら「みんな死ぬんだ!」と完全に確信していたからです。失礼しました。私は、フィラデルフィアの教会宛の手紙で、神が仰ったことを考えます。

『わたしは、だれも閉じることができない門を、あなたの前に開いておいた。』(黙示録 3:8)

『私が開くと、だれも閉じることがなく、私が閉じると、だれも開くことがない。』(黙示録 3:7 参照)

教会が扉を閉めるという文脈で考えていました。それが大変興味深いと自分自身考えました。大変興味深いです。恐らく神が扉を閉められた扉は、閉める必要があったのです。もう締めくくりに入ります。皆さんのご忍耐に感謝します。しかし、教会携挙前に待ち受けていることは、教会にとってかなり悪くなる可能性が高いと、本当に思います。『しかし、神は。』神はこれを用いられ、どれくらいの人々が真理によって自由にされるかによって、人々をイエス・キリストの救いへ、イエス・キリストの真理へ導いておられています。

「子（イエス）があなたがたを自由にするなら、あなたがたは本当に自由になるのです。」（ヨハネ 8：36）

冒頭で述べたように、イエス・キリストの教会の迫害についてのアップデートをするかどうか御座に請願して主にお聞きしています。皆さんに私は、主の御前で自分の心の中で確信していることを告白しなければなりません。世界中で何が起きているか知っているからです。中国では、共産党が統治する前は、クリスチャンは、推定 100 万人でした。今の中国がどうなっているか知っていますか？皆さんの何人かはご想像されるでしょう。その政権下の現在、どれだけのクリスチャンがいるかご存知ですか？ちなみに、政権はキリスト教会をコントロールしているわけではありません。今、キリスト教会を根絶やしにしています。彼らは、私たちが話してきた社会的信用スコアの方法でそれを行っています。まだ今後、その話をするかもしれません。もし彼らが、自宅で聖書の学びをするのを監視カメラで見つけたら？彼らは、聖書の学びをするのが分かり、そしてあなたがそれに参加するのが分かれば？社会的信用スコアが下がります。それで、お店に食料品を買いに行こうとしたら？"買えません"それがこんにちの中国です。皆さん、減っていると思うでしょう？今、中国に、控えめに言ってどれだけのクリスチャンがいると思いますか？100 万じゃなくて、1 億！1 億です！中東では、アラブの人々が大多数でキリストのもとにきています。命さえも犠牲にして。ここアメリカでは、どうか私がこう言う時、誤解せずに私の心をお聞きください。私たちは、長い間良過ぎたのです。あまりにも長い間、あまりにも良過ぎました。自分に正直になるかどうかだと思います。迫害の話聞くだけで、恐怖に駆られます。皆さん、日曜日の朝、私は車でここに来ます。主の御前で、繰り返しますが、主は私の心をご存知です。私は何が可能か知っています。何が起こり得るかを分かっています。皆さんが、ここでは起こりえないと思われるなら、悲しいかな大間違いです。何があったとしても エステルが言うように

「私は、死ななければならないのでしたら死にます。」（エステル 4：16）

またヨブはどうでしょう。

「神が私を殺しても、私は神を待ち望み、なおも私の道を神の御前に主張しよう。」（ヨブ 13：15）

敢えて言うなら、迫害は、こんにちの教会に起こりうる最高のことかもしれません。

これが私たちが毎週「聖書預言・アップデート」を行う理由です。それが、イエス・キリストの福音、「救いの ABC」という救いの簡単な説明で締めくくる理由です。福音とは何でしょうか？

実際、「第 1 コリント 15 章 1-4 節」で、使徒パウロが語っています。イエスが来られ、十字架にかけられ、葬られ、3 日目によみがえられた。そしてパウロは、テサロニケの教会へ福音についてを書き送る時、「イエスがいつか戻って来られる」と語っています。それが良い知らせです。イエス・キリストの救い、福音です。「救いの ABC」は、子どもにでも分かる簡単な説明です。

A から始まりますが、自分が罪を犯したことを認識することから始めなければなりません。自分は罪びとであると。

A：自分が神に背いた罪びとであることを、また自分には救い主が必要であると Admit/認める または、Acknowledge/認識する。ローマ人への手紙 3 章 10 節にはこう書かれています。

「正しい者はいない。一人もいない。」

あなたは良い人かもしれませんが、（神の基準では）十分良い人ではありません。

ローマ人への手紙 3 章 23 節がその理由を教えています。

「人は皆、罪を犯して神の栄光を受けられなくなっている。」

私たちは誰しもが、生まれながらにして罪びとなのです。ですから、イエスが仰るように、神の御国に入るためには、新生しなければならないのです。

ローマ人への手紙 6 章 23 節、これが興味深いのは、先に悪い知らせ、大変悪い知らせと、それから良い知らせがセットになっていることです。悪い知らせとは、

「罪の報酬は死です。」(ローマ 6:23a)

死刑宣告です。あなたは罪のために死刑を宣告されています。それが悪い知らせです。では、良い知らせを聞く用意はできておられますか？ 私は出来ています。

「しかし、神の賜物は私たちの主キリスト・イエスによる永遠の命です。」(ローマ 6:23b)

Gift (贈り物) / Earn (自分で得る) ;この対比がわかりますか？ 贈り物というのは、あなたが支払う物ではありません。もしあなたが支払うなら、贈り物ではなく購入する物です。贈り物を受け取るという事は、誰かがそれを購入しなければならなかったのです。まさに、私たちは代価を払ってもらったのです。イエスが、その代価を全額支払ってくださいました。私たちは私たちのものではありません。私たちはその代価で買い戻されたのです。彼は私たちの罰則、私たちの罪の負債、私たちの代わりに死罪の罰則を完全に支払ってくださいました。彼が支払って下さり、私たちに、「永遠のいのち」という贈り物を差し出して下さっています。次が B です。B : あなたの心で、イエス・キリストが主であると神がイエスを死からよみがえらせたことを、Believe/信じる。ローマ人への手紙 10 章 9-10 節、

「心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」(ローマ 10:9)

最後に C です。C : 主の御名を Call/呼び求める、Confess/告白する。あるいは、再度、ローマ人への手紙 10 章 9-10 節、

「口でイエスは主であると公に言い表わし(confess)、心で神がイエスを死者の中から復活させられたと信じるなら、あなたは救われるからです。」(ローマ 10:9)

その理由は、

「実に、人は心で信じて義とされ、口で公に言い表して救われるのです。」(ローマ 10 : 10)

最後に、ローマ人への手紙 10 章 13 節、決定打です。

「主の名を呼び求める者は誰でも救われる。」(ローマ 10 : 13)

大変シンプルですね？ ここ数週間、人々が「救いの ABC」を使って福音を分かち合う創造的な方法をいくつか紹介してきました。今日はさっと、2 つご紹介したいと思います。

1 つ目は、ダニエル・デ・ペトロさんからです。

「こんにちは、JD 牧師、私の名前はダニエルです。本土南カリフォルニア出身で、妻と 17 歳の息子と一緒に暮らしています。私たちは、あなたの「聖書預言・アップデート」を 8 年以上ずっと見えています。私と妻と息子は、ここ南カリフォルニアの路上で、福音伝道に情熱をかけています。「救いの ABC」がここを越え、急成長している都市のタグビラランにたどり着き、公に掲げられているのです。(たぶん発音が違っていると思いますが、お許してください。) フィリピンのボホール州タグビララン市です。きっかけは、妻がフェイスブック・メッセージャーを通じて、海兵の甥っ子と会話をしたことでした。彼は雇い主から、マニラの本社への報告の電話を待っていました。待っている間、彼は何もすることがないように感じました。突然、聖霊が主のために何かをするよう、彼の心に働きかけたのです。妻は、あなたのフォロワーやオンライン教会のメンバーの中に、「救いの ABC」の看板を掲げている人がいることを知っていま

した。彼女の甥は似たアイデアを持っていましたが、屋外看板の代わりに、あなたのウェブサイトへのリンク付きの「救いの ABC」をテント生地（または防水シート）に、その縮小版をポスターに載せる計画しました。話を端折りますが、その話がきっかけで、私と妻と息子と甥っ子がチームになって働くようになり、弟と義父（妻の弟）の助けを借り、教会の男性グループや交わりの友人も何人かいます。（聞いてください。）政府関係者についての話ですが、彼らは、市のエンジニアと市長に気に入られて彼らが公共の待合室、コミュニティセンター、バスケットボール場、公立学校、教会の近くのエリアで、防水シートポスターやポスターカードを掲示することを許可してくれました。そして、公共の地域のさらに 3 つの町周辺に、「救いの ABC」を掲示するために、市の車両を使用することさえ許可しています。合計：防水シート約 30 か所とポスター 300 か所です。私たちの主、救い主、王イエスを褒めたたえます。」これがフィリピンです。－拍手喝采－

興味深くないですか？ 抗議するのではなく、頼んでいるのです。「これらを掲げていいですか？」「どうぞどうぞ、私の車を使ってください。」私はこういう理由でそう言います：あなたには決して分からない。事実、もう一步踏み込んだ話をさせてください。ご辛抱ください。これは聖霊だと思います。私は個人的に信念を持っていて、私の個人的な経験で、私たちが敵だと思っている政府関係者たちは、私たちのクリスチャンの生活を見ています。彼らが何を期待し、何を求めているかご存知ですか？ 希望です。因みに付け加えますが、これらの人たちは、かなりのプレッシャーにさらされている人たちです。彼らには家族がいます。彼らは、皆さんや私のような人々です。彼らにはイエスが必要です。そして、彼らが、イエスを知っているあなたを見ているなら、それが本物かどうか、効果があるかどうかを知りたがっているのです。彼らはそれが現実であることを望んでいます。彼らはあなたが本物であることを望んでいます。彼らはそれを望んでいます。あなたが本物で効果があるのなら、彼らは希望を持つのですあなたの中にあるその希望の答えを、誰にでも与えることができるのです。こんな風に考えてみてください...。私はただ、もしあなたが、私自身が、政府の権威ある立場の人に手を差し伸べて、こう言えば、どうなるのかと考えます。「ランチしませんか？」マスクは着用します。「ランチしませんか？」「少し話せますか？」どうなるのでしょうか。

では最後の証しです。本当はかなりユーモアいっぱいなので、これで終わりにしたかったのです。神の凄いユーモアのセンスを思い知らされるばかりです。私が鏡を見るたびに思い知らされますが。ヘンリー・ベロテランさんからです。繰り返しになりますが、私が正しく発音しているのを願います。

「こんにちは、JD 牧師。私たちがどのようにして"救いの ABC"を行ったかをお伝えしたいと思います。小さいサイズに印刷して、瓶の中にメッセージとして小さな巻物のような感じにしたかったので、小瓶を購入して中に入れました。私たちは、それを巻いて赤いフロスで結び、小瓶の中に入れました。人間は好奇心が旺盛ですから、小瓶の中に何が入っているのか知りたくなるのは間違いないので、このようにしました。終わってから気がついたのですが、最終的に小瓶に入ったマリファナのように見えました。－(爆笑)－（そんな感じですね。）－(笑)－それでも配ることにしました。－(笑)－その方が確実に多くの人を惹きつけることができるでしょう？ －(笑)－

既に救われている社員の一人に一つ渡したところ、彼女は家に持って帰りました。後日、別の日に、読んだかどうか彼女に聞いてみたら、彼女の息子さんが見て「これは何？」と聞いたそうです。彼女は息子さんの顔を見て、小瓶を開けて巻物を読まなければならないという意味を見ましたが、彼は開けませんでした。そして、私は彼にあげる為にもう一つ彼女に渡しました。すると彼は開けて読んだのです。彼女は息子さ

んに渡し、彼はそれを読んで、主からのメッセージを受け取ったことに興奮しました。小瓶に入ったマリファナのようにするつもりはありませんでした。しかしそれは私たちの主が望んでいた姿だったんでしょう。ー(笑)ー 救われていない特定の魂のグループを呼び求めることができるように。」神だけが御出来になる方法ですね？ 拍手 大変創造的です。主を褒めたたえます。

ご起立ください。賛美チームは上がってきてください。再度、皆様のご忍耐に感謝します。

神よ。あなたはとても良いお方です。

主よ、あなたはとても良いお方です。

「だれが 私たちの神 主のようであろうか。」(詩篇 113:5)

あなたは私たちのすべての称賛に値します。永遠に、私たちはあなたを礼拝し、あなたを褒めたたえます。主よ、ありがとうございます。主よ、永遠のいのちという贈り物に感謝します。救いに感謝します。救いという贈り物に。十字架に従われ、十字架で死なれ、私たち全ての罪の全代価を支払ってくださったことに感謝します。

主よ。私たちを愛してくださったからこそ、あなたを信じる者は誰でも、永遠の地獄で滅びることがなく、永遠のいのちを持つようにしてくださいました。

主よ、今日この教会に来られているか、またはオンラインでご覧の中で、あなたを呼び求めたことがない方が、または、あなたに対して心に確信がない方が、彼らが今日決着がつき、一瞬たりとも遅れることはないことを祈ります。

主よ、どうか、これは永遠の命という私たちの人生の中で最も重要な決断です。「永遠のいのちが問題」なのです。イエスの御名によって祈ります。アーメン。

メッセージ by JD Farag 牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7